

金融庁・内部監査高度化レポートと新たなグローバル 内部監査基準を踏まえた「経営に資する監査」の実践

～変化の時代に監査役監査と内部監査はどうあるべきか～

うすいしげき

日本金融監査協会 設立会員・代表

講師

碓井茂樹 氏

FFR+「金融工学とリスクマネジメント」代表

（元日本銀行 金融高度化センター）

日時 2025年10月10日（金）午後1時30分～午後4時30分

- このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。
- 当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます（開催前のお申し込みが必要です）。

変化の時代にあつて、サステナブルな成長を実現するためには「攻め」、「守り」の両面で経営改革を進めることが喫緊の課題となっています。

経営改革を成功させるには、金融庁・内部監査高度化レポートで示された通り、経営の実態を客観的に評価し、フォワードルッキングな視点で提言を行う「経営に資する監査」の実践が求められます。

国際的には、内部監査人協会（IIA）が「グローバル内部監査基準」を公表。監査機能のガバナンス上の位置づけが明確化されたことから、正しくデュアル・レポーティングラインを構築することが求められます。また、監査役等と内部監査の協働、一体運営により監査機能をより一層機能強化することが期待されています。

日本銀行で、金融機関に対して「経営に資する監査」の理解と実践を指導していた講師がそのポイントを解説します。

なお、受講生の興味関心に合わせて、講義の重点を柔軟に変更しますので、事前にご要望やご質問をいただくと幸いです。

1. 内部監査の理解

- 監査機能のガバナンス上の位置づけ
- 内部監査のバイブル グローバル内部監査基準
- 金融庁・内部監査高度化レポートによるステージ評価
- 金融庁が求める水準 変化への対応と「経営に資する監査」の実践

2. 内部監査のステージアップの3つの視点

- 金融庁モニタリングの3つの視点からみた重要ポイント
- 経営者、社外取締役、社外監査役との継続的対話による理解と支援の取り付け
- 内部監査部門の課題の整理と高度化計画の策定
- 被監査部門のリスクオーナーシップの醸成と内部監査の理解と協力の取り付け

3. ステージアップに向けた具体的な対応と留意点

- 第二段階リスクベース監査への移行 本部監査、テーマ監査に重点
- 第三段階経営監査への移行 経営目線とオフサイト・モニタリングの強化
- 正しいデュアル・レポーティングラインの確立
- 内部監査人の専門職化、人事ローテーション長期化、資格取得の義務付け
- 外部の監査資源の活用（コ・ソース）
- 監査業務の DX、IT・データ、AI の積極活用
- グループ監査態勢の再構築
- 内部監査の品質評価、社外取締役、社外監査役の役割と覚悟

4. 監査役等監査と内部監査の協働と一体運営

- 日本監査役協会の提言等を踏まえた今後の方向性
- 協働と一体運営の取り組みと留意点

【講師紹介】

1983年、京都大学経済学部卒業。日本銀行入行。金融機構局にて、考査、モニタリングに従事した後、2006年より16年間金融高度化セミナー等の講師を務めた（開催回数200回超。参加者数2万人超）。

日本銀行在職中から、FFR+「金融工学とリスクマネジメント高度化」研究会を主宰（08年～）。日本金融監査協会を設立（11年～）。ガバナンス改革の提言やガバナンス、リスクマネジメント、監査に関わる高度な人材の育成を支援する活動を継続している（非営利目的の活動）

著書：『内部監査入門』、『リスク計量化入門－VaRの理解と検証』（金融財政事情研究会刊）

資格：公認内部監査人（CIA）、公認金融監査人（CFSA）、内部統制評価指導士（CCSA）

※録音・録画・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会

■後援 金融財務研究会

<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>

Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>

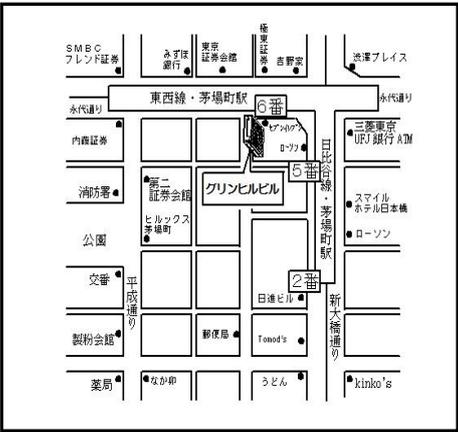


開催日

2025年10月10日(金)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030



地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)

【Zoom 受講の場合】インターネットに繋がる
パソコンがあれば、どこでも受講できます。当日のご参加が難しいお客様には、録
画した動画を後日配信することが可能です。

参加費

1名につき35,800円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき
31,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送い
ただいてのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参
加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合
等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカード
ご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しま
せんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および
金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミ
ナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。ま
た、振替は1年以内をお願いいたします。)
ご記入いただきました個人情報(株)経営調査研究会の開催のために使用させていただきますが、漏洩などが
ないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947
◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、
Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

◆参加申込書◆

2025年 月 日

金融庁・内部監査高度化レポートと新たな
グローバル内部監査基準を踏まえた「経営
に資する監査」の実践

【会場または Zoom】 10/10

下記に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 会場受講 <input type="checkbox"/> Zoom受講 <input type="checkbox"/> 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガ の送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない 講師へのメールアドレス開示に <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない クレジットカードをご利用の場合 は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 セミナーコード 2825 (Aud-k252825)	会社名	TEL FAX		
	所在地	〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
	書類送付先 (同上的場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。